

全 体 協 議

協 議 題

『今後の運動部活動について』

協議内容①

「部活動指導を通じて、やりがいや幸せに感じたことは？」

協議内容②

「新しい時代にふさわしい指導者像は？」

《講 演》

【演題】

NO!スポハラ

～子どもたちの主体性を伸ばすグッドコーチング～

【講師】

土屋 裕睦（つちや ひろのぶ）

【プロフィール】

■略歴：

大阪体育大学大学院教授、博士（体育科学）。1964 年岐阜県生まれ。筑波大学大学院修了後、復旦大学へ留学。帰国後、筑波大学文部技官、助手を経て現職。プロスポーツチームや日本代表チームにてメンタルトレーニング指導を担当する傍ら、公認コーチ育成事業にも尽力。専門はスポーツ心理学、スポーツカウンセリング、メンタルトレーニング。

■社会的活動：

日本スポーツ心理学会理事長、日本体育・スポーツ・健康学会監事。文部科学省「スポーツ指導者の資質能力向上のための有識者会議」委員、日本オリンピック委員会アントラージュ部会員・科学サポート部門員、日本スポーツ協会「NO!スポハラ」実行委員。地域では教育委員や部活動のあり方に関する有識者会議委員等を務めています。

■著書・受賞歴：

「実践!グッドコーチング:ジュニア指導編」、「スポーツメンタルトレーニング教本一三訂版」等、多数。チームビルディングの実践研究にて日本スポーツ心理学会賞、選手の燃え尽き予防の研究にて日本体育学会奨励賞、カウンセリング心理学の研究にて日本カウンセリング学会松原記念賞を受賞。

■資格：

公認心理師。スポーツメンタルトレーニング上級指導士。
日本スポーツ協会コーチデベロッパー兼コーチトレーナー。
趣味は剣道（七段）、特技は中国語（HSK 最上級）。

